

河川部長 着任あいさつ

河川部長の篠原でございます。だいぶ挨拶に来るのが遅くなりまして誠に申し訳ありません。今、東北6県の28の河川とダム事務所を順次廻っておりまして、ようやく6月に入り三春ダムの方に来ることができました。本来であれば4月中旬から下旬に来て、有名な滝桜を是非見たかったのですが、今回は残念ですが来年の機会を楽しみに待ちたいと思います。

この三春ダムのダム湖は非常に水際線が入り組んでいて、上から見てもどこから見ても美しく、私も東北管内のダム湖をいくつか見て参りましたが、「三春ダムはかなり美しいダム湖だな。」と思います。

また、当然治水・利水という意味でも非常に重要な役割をはたしておりますし、阿武隈川の水位上昇時には、今までに2、3度この三春ダムで全量カットを実施し、だいぶ頑張ったというような話しも聞



6月9日(木) 篠原河川部長 来所

いております。これからも出水期を迎え、みなさん緊張する場面がかなり出てくるかと思いますが、常日頃から緊張感を失わずにダムの方の操作に万全を期して頂きたいと思います。

簡単ではありますが以上で着任の挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

リフレッシュ放流実施のお知らせ

三春ダムでは、大滝根川の河川環境を保全するため2週間に1回、リフレッシュ放流を実施します。

6月14日より10月4日まで隔週 火曜日に実施する予定です。

リフレッシュ放流予定カレンダー

6月14日、28日・7月12日、26日・
8月9日、23日・9月6日、20日・
10月4日 リフレッシュ放流は予定です。
天候次第で行わない場合もあります。



リフレッシュ放流に伴い河川の水位が上昇しますので、河川をご利用される方は水位上昇にご注意ください。

リフレッシュ放流は、平時におけるこれまでの毎秒1m³程度の方流を最大で毎秒20m³の放流を行うことで

- ①川の石に付着した古い付着藻類を洗浄し、新しい付着藻類の成長を助ける。
- ②川のだよみ等の環境悪化を解消する。
- ③底生動物、魚類の良好な生育環境の保全を図る。

などの効果を期待するものです。

エレベータ閉じ込め救出訓練実施！

6月13日月曜日、管理所に設置しているエレベータを使用して閉じ込められた時の救出訓練を実施しました。講師は、現在管理所等エレベータの点検業務をいただいている、日立ビルシステム㈱の菅原 皓さんです。

まず、閉じ込められた時ドアを強制的に開ける訓練をしました。エレベータ内に閉じ込められても、慌てずに下記のように対処するようご教示頂きました。

閉じ込め時救出作業の流れとして…

①閉じ込められちゃった！



↑このボタンを押して助けを呼ぼう！

②どうしました？



↑誰かが助けを呼んでいる

③今助けるぞ～！



↑専用キーでドアを開ける

④無事救出に成功(^_^)やった！



↑閉じ込められた人達の救出模様

直通電話の呼び出し音に驚き、専用キーがなかなか入らない事でイライラし、救出劇に感動を覚えた貴重な1日でした。

なお、閉じ込められた時は慌てずに助けを呼ぶことを学んだ1日でした。めでたしめでたし

阿武隈川水系水質汚濁対策連絡会 上流支局担当者連絡会議

「阿武隈川水系水質汚濁対策連絡会上流支局担当者連絡会議」が6月20日 ビックパレットふくしまで実施されました。

これは、阿武隈川水系（福島県部分）の河川・湖沼及び水路の水質汚濁対策に関する関係機関相互の連絡調整を行う事を目的とした連絡会で、今回は、平成16年度の水質事故発生状況、コイヘルペス等について話し合われました。水質事故発生状況については、過去5カ年の結果からは最も多い件数であったことと、約5割が人的ミスによるものであったことが報告され、今後啓蒙活動の強化と万一発生した場合、早期対応により被害を最小限にとどめるよう情報提供、連絡体制の確認を行いました。コイヘルペスについては、本川・支川に発生した場合、多大な影響が出るため、連絡を密にし、発生時に備える事を確認し、より良い水質を目指し啓蒙活動、水質事故訓練等を実施していくこととしました。



平成16年度
阿武隈川上流児童図画コンクール
ポスター部門 三春ダム管理所長賞
田村市立石森小学校
(旧 船引町立石森小学校)
3年 佐久間 夏美

～ さくら湖マラソン大会 開催 ～

6月12日(日) 第8回 さくら湖マラソン大会が新緑のさくら湖を舞台に県内外から800人を超えるランナーを迎え盛大に開催されました。当日は、天候にも恵まれ輝く太陽の下、時折吹く心地良い風の中を、中郷小学校をスタート・ゴールとして、14.2kmのさくら湖1周コースから5km、3km、2kmまで一般男子から小学1・2年生以下の親子ペアまで全16部門に分かれて健脚を競いました。さくら湖周辺では、参加者を応援する声援が響き渡り、その応援に応えながら一生懸命ゴールを目指すランナーの姿がみられました。



全コース春田大橋を走ります。親子ペア部門では、親が子供を子供が親を思いやりながら走る微笑ましい姿がみられました。

3つのコースへ入ります。14.2km、5km、3km、2kmのコースがあります。



沿道で応援していただき、ハア、ハア、と息を吐きながら走りました。

結果一覧 (部門別 優勝者) おめでとうございます!

- ・14.2 km 一般男子
金丸富男 (49分21秒)
- ・14.2 km 高校生男子
山野遼光 (49分25秒)
- ・14.2 km 一般女子
岡田彩香 (1時間4分54秒)
- ・5 km 一般男子 39歳以下
諸橋健司 (16分21秒)
- ・5 km 一般男子 40歳代
阿久津浩三 (15分54秒)
- ・5 km 一般男子 50歳代
鈴木至広 (18分47秒)
- ・5 km 一般男子 60歳代
渡邊誠 (18分55秒)
- ・5 km 一般女子
熊谷順子 (16分54秒)
- ・5 km 中学生男子
川名智也 (16分59秒)
- ・3 km 一般女子
佐々木美恵子 (11分56秒)
- ・3 km 中学生女子
山ノ内みなみ (10分51秒)
- ・2 km 小学生男子 5・6年生
鹿目俊太郎 (7分9秒)
- ・2 km 小学生男子 3・4年生
本田勇人 (7分40秒)
- ・2 km 小学生女子 5・6年生
飯島彩加 (7分39秒)
- ・2 km 小学生女子 3・4年生
小林聡華 (8分34秒)
- ・2 km 親子ペア
近藤敏行・智樹 (8分11秒)

メダカ観察日記 Part 1



今回より連載(予定)となりました「メダカ観察日記」何分にも突然の寄稿依頼だったので、ネタの準備が出来ていない。

ということで、今回はメダカを飼育する事になったいきさつをお話ししたいと思います。試験湛水以前から東北のダムとしては唯一水質試験室を置いている当管理所(当時は工事事務所)では、当時の担当者から水質調査を行っている試験室として急性毒性試験用の魚類を飼育しておくことは出来ないのか?、という要望がありました。しかし、管理所で行っている調査は水道局が行っている試験と異なり、植物プランクトンなどを主とした調査であり、また、小さく弱い魚類は試験室に人が常駐していないことから飼育していくことは困難でした。代わりにと言う訳ではありませんが、東北唯一のダム試験室として見学者も多かったことから、大滝根川に生息する魚類を飼育することとなりました。時は過ぎて多かった見学者も次第に少なくなり、飼っていた魚類も少しずつ少なくなっていました。(大滝根川生息魚類の鑑賞というコンセプトは資料館の水槽に息づいています)





ミィちゃん＆んんくんの なぜ?なに?さくら湖



Q. 春にさくら湖を見たときより水位が低下しているようですが、どうして?

A. 三春ダムでは、6月11から10月10日の期間を「洪水期」としてしています。(洪水期とは、大雨により洪水の発生しやすい時期のことです。)この期間は、大雨に対するポケットを確保するために今年5月23日から水位低下(放流)を開始し、常時満水位EL.326mから制限水位EL.318mまで8m水位を下げました。これにより最大で28,000千m³の水をさくら湖に貯めて洪水調節することができます。



5月17日撮影(展望広場より)



6月13日撮影(展望広場より)

水位が下がりコンクリートで覆ったのり面やさくら湖に沈んでいた斜面が見えます。



自然観察ステーションからのお知らせ

●星を見る会●

7月8日(金)、16日(土)、22日(金)
午後8時～午後10時

●高山植物観察会●

7月17日(日)
午前8時30分～午後4時

～お申し込み・お問い合わせ～

三春交流館まほら 0247-62-3837

自然観察ステーション 0247-61-1546

5月の見学者

- 5月12日(木) 田村市立栢山小学校
4年生のみなさん(2名)
- 5月24日(火) 郡山市立行健小学校
4年生のみなさん(153名)
- 5月27日(金) 郡山市立三町目小学校
4年生のみなさん(10名)
- 5月27日(金) 田村市立古道小学校
4年生のみなさん(16名)

三春ダム見学の様子を
ホームページ(ようこそさくら湖へ)
でご紹介しています。
こちらも、見てね!



編集後記

梅雨に入り雨が降り続いたり、蒸し暑い日が続いたりのお天気、寝苦しい夜もあつたりとイヤ～な季節ですが、これからの時期、家族で楽しみにしていることがあります。初夏の夜、幻想的な光を放つホタルです。「ホッ・ホッ・ホタルコイ!」と子供達と歌を唄いながらホタルを探します。「今年もホタルの光を観ることができるかなあ～」と楽しみにしている今日この頃です。 石井



資料館からのお知らせ

「楽しい仲間 作品展」を
7月24日(日)まで開催します。

三春理容女性部の皆さまによるパッチワーク・切り絵・写真(趣味のガーデニングなど)を資料館1階展示ギャラリーに展示しています。



是非、足をお運びください。

三春ダム資料館1階展示ギャラリーでは、皆さんの作品などを随時お待ちしております。

詳しくは、三春ダム管理所水質係

TEL0247-62-3145までご連絡下さい。



また、俳句ポストに応募のあった俳句、短歌、川柳などを1階展示ギャラリーに展示しています。皆さんの作品を毎月ご紹介したいと思いますので、たくさんのご応募お待ちしております。

編集・発行

国土交通省
東北地方整備局
三春ダム管理所

皆様のご意見や情報の提供を
お待ちしております。

〒963-7722

福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内 403-4

TEL 0247-62-3145 FAX 0247-62-3170

ホームページアドレス

<http://www.thr.mlit.go.jp/miharu>